

# 安楽寺だより 第57号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話:03-3451-1509 FAX:03-3798-2238

発行者：藤澤 克己（安楽寺住職） ホームページ <https://www.anraku-ji.org/>



(安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月に発行します)

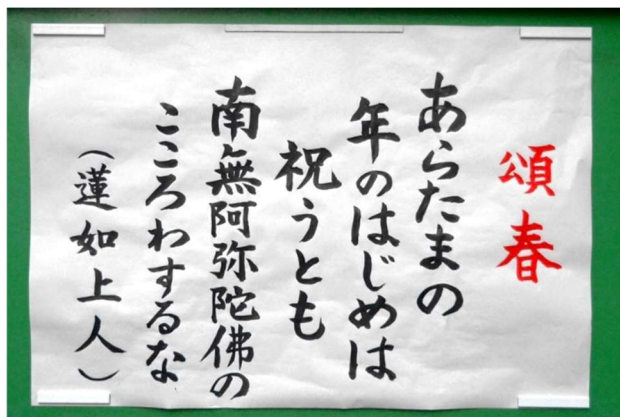
## 震災のお見舞いを申しあげます

本年もどうぞよろしくお願ひします。

無事に年を越せたと思っていたところ、元日夕方に能登半島大地震が起き、甚大な被害をもたらされました。被災された方々に心からお見舞い申しあげますとともに、元日から救助の任に赴いた方々、被災された方の支援に従事して下さっている方々に敬意を表します。

大自然の営みを前に私たち人間の存在はなんとも小さいものだと思ひ知らされます。安楽寺のある首都圏にもいつ直下型地震が起きてもおかしくありません。南海トラフ巨大地震の危険性もますます高まっていると言われていす。

残念なことに予防も予測も完全には出来ません。私たちにできることは、地震などの自然災害が起きたとき、その被害をいかに最小限に抑えるかという「減災」の準備だと思ひます。



内閣府の「防災情報のページ」には『減災のてびき ~今すぐできる7つの備え~』として次の7点が紹介されています。

1. 自助、共助
2. 地域の危険を知る
3. 地震に強い家
4. 家具の固定
5. 日ごろからの備え
6. 家族で防災会議
7. 地域とのつながり



↑  
詳しい情報は  
こちらから

日頃から備えて無事に過ごしましょう！

### 《あれこれ抄》

▼冬の「安楽寺だより」をお届けします▼昨年「年の漢字」に「税」が選ばれました▼防衛力強化に向けた増税議論やインボイス制度・ふるさと納税など税にまつわる話題が続いたからだそうです▼必要な制度は整えるべきですが複雑化してほしくありません▼近所のファミレスで食事をした際「個席」が用意されているのに驚きました▼ファミリー向けのお店なのに個人利用のニーズが高まったという世相の現れでしょう▼大リーグ大谷選手のリハビリが発表されました▼新チームでの活躍と明るいニュースをこれからも届けてくれることを期待します▼寺の者はおかげさまでみな元気です▼暖冬とはいえ寒い日が続きますのでお大事にお過ごしください

## 安楽寺報恩講をお勤めしました

去る 11 月 10 日、安楽寺報恩講をお勤めしました。5 月の永代経法要に続いて芝組の法中数名にも出仕していただき、厳かに賑々しくお勤めさせていただきました。

新型コロナ感染状況が収まらない中では参詣をご遠慮いただき、大変心苦しかったのですが、4 年ぶりに多くの方々をお迎えすることができて嬉しく思いました。



例年通り本堂内陣には内敷うちしきを掛けお荘しょうごん厳を整え、住職は七條袈裟しちじょうけさという衣体えたいをつけ、みなさんと一緒に正信偈しょうしんげを読誦しました。

読経に続いて渡邊元綱わたなべもとつな氏（芝組・當光寺）にお取次ぎ（ご法話）をしていただきました。報恩講の意味や親鸞聖人のご事績を丁寧に聞かせていただき、お念仏を称えるご縁の有り難さを教えていただきました。



### 令和五年 安楽寺総追悼法要のご報告

去る 12 月 24 日(日)に、昨年一年間に亡くなった方々の「安楽寺総追悼法要」を合同で執り行いました。

事前にお預かりしていた亡き人へのメッセージを尊前に供え、法要の趣旨を奉告する表白ひょうびやくの中で亡くなった方々のお名前をお一人ずつ読み上げ、読経では讃仏偈さんぶつげをあげさせていただきました。



当日は 4 家族 10 名がご参加くださり、法要後には本堂で車座に座って語り合いの時間をもちました。

初対面の方が一緒だったので、みなさん最初は緊張した面持ちでしたが、時間とともにポツリポツリと法要に参列した感想や亡き人との思い出話などをそれぞれが語ってくださいました。

お葬儀前後よりも少し落ち着いてからの方が悲しみや寂しさが深くなったという話に頷く方もいらっしゃり、自分だけではないと思え、力をもらえた気がするといった感想も聞かせていただきました。

仏さまの前だから安心してお話しいただけたように思います。ようこそお参りくださいました。



## 年回法要(法事)のご案内

年回法要は亡き人のご命日を縁としてお勤めする「**仏法行事**」です。故人を偲び、生きている私たちが自らのいのちに思いを巡らせる尊い仏縁です。

ご法事をきっかけに、家族や親戚の方が集まってくだされば、仏さま(故人)もきっとお喜びになることでしょう。



## 2024(令和 6)年 年回表

五十 回忌	三十 七回忌	三十 三回忌	二十 七回忌	二十 三回忌	十七 回忌	十三 回忌	七 回忌	三 回忌	一 周忌	年 回忌
昭和 50年	昭和 63年	平成 4年	平成 10年	平成 14年	平成 20年	平成 24年	平成 30年	令和 4年	令和 5年	七くなられた年

みなさまには2カ月前を目安にお知らせするようにしています。今年が年回法要に当たる方はご予約いただきますように。

## 温かいご支援をありがとうございます

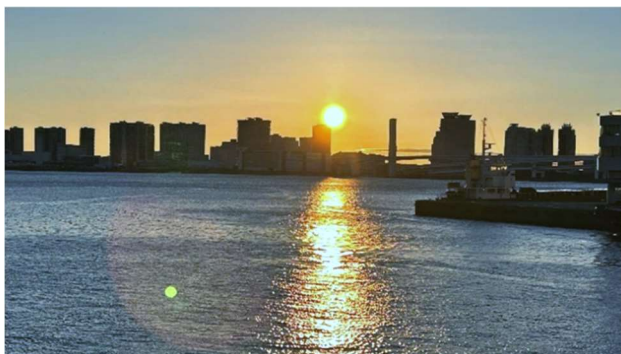
玄関に入って右手に「使用済み切手」の箱を置いています。みなさんが持ち寄ってくださり沢山集まりました。昨年末に港区社会福祉協議会に持参しました。地域ボランティア推進事業のために使われるそうです。



## 《季節の思い出》



墓地のススキ  
(10月)



2024年の初日の出(新日の出橋より)



墓地に咲く椿  
(11月)



金魚が大きくなりました  
(10月)



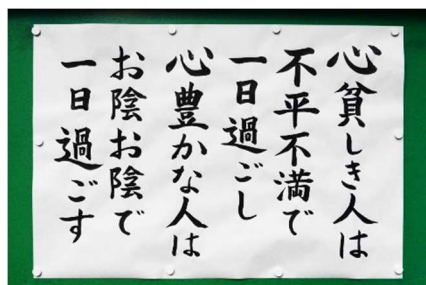
築地本願寺のライトアップ  
(11月)



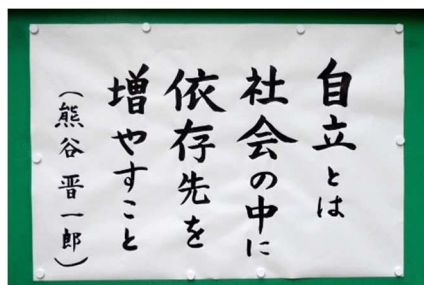
築地本願寺の中庭  
(12月)

## 月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

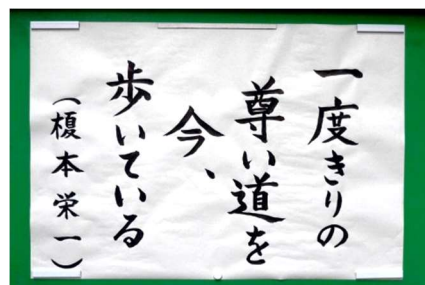
お寺の入り口の伝道掲示板に、その時々を掲げています。



2023 年 11 月



2023 年 12 月



2024 年 1 月

## 春のお彼岸 について ～少し早めのご案内です～

### ●お彼岸は春と秋に巡ってきます

古代インド語のパーラミターを意識した「<sup>とうひがん</sup>到彼岸」に基づく行事です。太陽が真西に沈む春分・秋分の日に、西方の彼方を思い「かの岸」(お浄土)に到る徳目を実践しようという行事です。お墓参りをしてお念仏を称えるのはそのためです。

### ●今年のお彼岸はいつ？

春分の日とその前後 3 日がお彼岸です。今年は 3 月 17 日(日)から 3 月 23 日(土)です。お中日の **3 月 20 日(水・春分の日)の午後 2 時から彼岸会法要** を行います。お勤め後にお茶とお菓子の席を用意しますので、ぜひ時間を合わせてご参拝ください。

## ◎築地本願寺 <sup>きょうさん</sup>慶讃法要にご一緒にお参りしましょう！



来る 4 月 26 日～29 日に浄土真宗を開かれた宗祖親鸞聖人の御誕生及び浄土真宗の立教開宗<sup>きょうさん</sup>を慶讃する法要が築地本願寺で執り行われます。首都圏の門信徒が参集し約 700 人が入る本堂が満堂になる見通しです。次の通り 4 日間 6 座の日程です。

4 月 26 日(金)午後 2 時～

**27 日(土)午前 10 時～、午後 2 時～**

**28 日(日)午前 10 時～、午後 2 時～**

29 日(月)午前 10 時～

安楽寺としては **27 日(土)午後 2 時～**と **28 日(日)午後 2 時～**に参詣する予定です。ご一緒に参詣くださる方を募集しますので、希望者は住職までご連絡ください。

## 「定例法話会」の今後の予定 (毎月第 3 日曜日 午後 2 時～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

**1 月 21 日(日) 2 月 18 日(日) (3 月はお休みです)**